

第9回「私とみんてつ」小学生新聞コンクール

加盟会社71社の駅で最優秀作品・学校ポスターを掲出！

—平成28年2月1日（月）から掲出開始—

日本民営鉄道協会（東京都千代田区）では、「第9回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」において最優秀作品賞（文部科学大臣賞）を受賞した作品『富士山に一番近い鉄道 富士急こども新聞 涙の最終回特別記念号 テーマ「これからの富士急行線」』および最優秀学校賞（国土交通大臣賞）受賞校を紹介するポスターを作成しました。

このポスターは、平成28年2月1日（月）より当協会加盟会社71社の駅に順次掲出されます。

1. 掲出期間

平成28年2月1日（月）～3月31日（木）

2. 掲出駅数

約3,000駅

3. 受賞者・受賞校名

最優秀作品賞（文部科学大臣賞）

森 響 さん

（山梨県 富士河口湖町立船津小学校6年生）

最優秀学校賞（国土交通大臣賞）

東京都 葛飾区立水元小学校

4. ポスターデザイン

別紙のとおり

（参考）

「私とみんてつ」小学生新聞コンクールとは

日本民営鉄道協会では、鉄道に関する新聞作成を通じて子どもたちに鉄道に対する関心と理解を深めてもらうことを目的に、平成19年より小学生全学年を対象として本コンクールを開催しています。

今年度の第9回コンクールでは、文部科学省・国土交通省・全国小学校社会科研究協議会の後援を受けて昨年7月1日から9月30日まで募集し、全国564校から6,184作品（6,262人）の応募を頂きました。

厳正な審査の結果、個人賞・学校賞を決定し、1月9日に表彰式を行いました。

来年度についても第10回を開催する予定です。

本日、この資料は下記の記者クラブにお届けしています

文部科学記者会・国土交通記者会・ときわクラブ・東海交通研究会・青灯クラブ
近畿電鉄記者クラブ・福岡経済記者クラブ・レジャー記者クラブ

